

平成30年度

妻・(新)妻高等学校PTA新聞

2018年10月号

〒881-0003 宮崎県西都市大字右松 2330
TEL:0983-43-0005/FAX:0983-43-0004



新宮崎県立妻高校

開校式 入学式

4月11日、妻高等学校と西都商業高等学校の歴史と伝統を受け継いで新しい高等学校 新宮崎県立妻高等学校が宮崎県知事河野俊嗣氏をはじめ多くの方々
に祝福されながら開校しました。

(新)妻高校は、普通科・普通科文理科学コース・情報ビジネスフロンティア科・福祉科と妻高校より1学科1コース増えております。

260人と多くの1年生が入学し、夢実現に邁進することでしょう。

開校式では、妻高、西都商の代表者による学校紹介、(新)妻高の映像による学校紹介、(新)妻高の校章のデザイン考案者妻高校教諭(秋月種興氏)への感謝状贈呈が行われ、新しい学校、新しい制服、新しい学びの中で、きっと新しい自分を発見するのではないのでしょうか。





先生紹介

本年度、妻・(新) 妻高校の教職員の方々です。本年度から新しい学科・コースが増えていますので、昨年よりも多くなっております。



管理職



本年度PTA役員

ごあいさつ



PTA会長

柿塚 丈治

今年度から会長を務めさせていただきます。柿塚丈治です。

この大任を重く受け止め、一年間精一杯努める所存でございますので、よろしくお願いいたします。

また、保護者の皆様におかれましては、日頃よりPTA活動にご支援ご協力いただき、誠にありがとうございます。

今、子ども達をとりまく社会は、携帯電話・パソコン等IT機器の発達、普及により人間関係が希薄になっていきます。しかし、一歩社会に出ますと会社等での人間関係をきけて通ることは出来ません。

また、人として生きる幸福もこの人間関係によって実感するといっても過言ではないと私は思っています。

社会に巣立つ前の高校生活の間に、先生方や地域の方々と私たち保護者がともに協力し、子

ども達にその大切さを少しでも伝えていければと思っております。

そして、妻高校・(新)妻高校には、「立志・友愛・創造」という素晴らしい校訓があります。この校訓をまず私たち保護者が理解して実施することが子ども達にとって、今後会社に出て生きいく礎となるのではないのでしょうか。

高校は保護者の皆様にとって遠い存在になりがちですが、我々も交流を深め、有意義に楽しく過ごしていきたいと思っています。今年度も皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

PTA役員紹介



3学年委員長 成田 美千代	PTA副会長 清 春代	PTA副会長 黒木 美智代	PTA副会長 中武 雅博
PTA副会長 小野 晋史	PTA会長 柿塚 丈治	PTA副会長 大石 哲也	PTA副会長 石川 美佳

PTA役員紹介

本年度のPTA役員に、新たに4名の新人役員さんが入ってこられました。

今年、妻高校・(新)妻高校と両校との運営を行います。柿塚PTA会長を中心に活動していきたいと思っています。これからも、よろしく願いします。

よろしくお願いします



PTA総会

4月22日に妻高等学校・(新)妻高等学校のPTA総会が開催されました。

今回の総会では、規約改正が3項あり、

①妻高と(新)妻高の両校が別々のPTA活動ではなく、両校合同でのPTA活動を行う。

②父母と先生の会を保護者と教職員の変更に。

③常任理事は、学年正副委員長及び各支部長とし、会長が委嘱する。

この内容でしたが、無事に承認されました。ありがとうございます。



そのほかにも、PTA活動内容および事業報告、会計決算報告、会計予算案などの提案や、学校側から教務部・進路指導部・生徒指導部の先生方から詳しい説明があり、保護者の方々は熱心に聞いておられました。

平成30年度PTA総会も無事に閉会することができました。ありがとうございます。

また、支部総会も引き続き実施され、各支部に分かれ無事に閉会することができました。



平成30年度部活動の活動実績 (文化部)

表は順不同になります。

部活動名	大会名・競技種目	順位	個人名
放送部	第42回全国高校総合文化祭長野大会	オーディオ・ピクチャー部門 審査員特別賞	
吹奏楽部	第63回宮崎県吹奏楽コンクール 高校の部Aパート	金賞	
	第14回南九州小編成吹奏楽部コンテスト	金賞 最優秀賞 きらめき賞	
美術部	美術実技講習・コンクール デッサン入門の部	最優秀賞	奈須 風花 木下 瑞生
合唱部	第73回九州合唱コンクール宮崎県予選	金賞 全日本合唱連盟理事長賞	

※その他 商業部 :部員全員が、全商情報処理検定3級に合格しました!!

平成30年度部活動の活動実績 (運動部 上位大会出場)

高校総体では、ボート部(男子総合優勝)、弓道部(男女団体2位)をはじめ、それぞれの部活動が日頃の練習の成果を存分に発揮してくれました。本来なら、すべて紹介したいところですが、紙面の限りもあるのでここでは、上位大会出場を果たした部活動のみを紹介させていただきます。

部活動名	大会名・競技種目	順位	個人名
弓道部	平成30年全九州高等学校体育大会 女子団体	優勝	
ボート部	平成30年度全九州高等学校総合体育大会 第53回全九州高等学校ボート競技 男子シングルスカル	2位	大島 寿永
	平成30年度国民体育大会 第38回九州ブロック大会少年男子シングルスカル	1位	大島 寿永

※その他 水泳部 :高校総体において、黒木悠杜、黒田仁美が九州大会に出場しました!!

陸上部 :高校新人大会において、戸敷翔悟が九州大会に出場しました!!

平成30年度部活動の活動実績

■弓道部

第45回宮崎県高等学校総合体育大会

第66回弓道競技 男子団体 2位

女子団体 2位

男子個人 中村麻宏 2位

女子個人 杉尾穂乃香 2位

平成30年度宮崎県高等学校1年生大会

三角 涼太 1位

■ボート部

平成30年度宮崎県高等学校総合体育大会

男子シングルスカル 大島寿永 1位

男子ダブルスカル 1位

女子ダブルスカル 2位

男子舵手付きクオドルプル 2位

女子舵手付きクオドルプル 2位

男子総合 優勝



■サッカー部

第45回宮崎県高等学校総合体育大会

第7回サッカー競技大会(女子) 3位

第16回鎌田英俊杯

南九州高校サッカー交流会 4位

■水泳部

平成30年度宮崎県高校総合体育大会

男子1500M自由形 1位

松浦大輔

平成30年度宮崎県高等学校1年生大会

男子400M自由形 1位

松浦大輔

男子200M自由形 3位

松浦大輔

男子200M個人メドレー 3位

阿久根嘉人

3位

■陸上部

平成30年度宮崎県高等学校1年生大会

男子3000M 難波江仁 2位

円盤競技 児嶋仁 6位

■柔道部

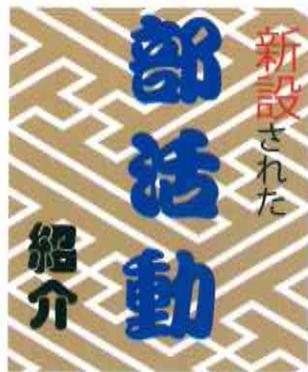
平成30年度宮崎県高等学校1年生大会

100キログラム級 中武侑輝

ベスト4

※その他

水泳部・新人戦において、朝國博典が九州大会に出場しました!



柔道部

『新しく創設された部として、今後の目標』

一年生男子五名(含初心者二名)で活動しています。休日は中学校との合同練習も行い各種大会に向けて少しでも上位に食い込むことを目標に練習に臨んでいます。保護者や地域の方々のサポートに感謝の気持ちをお忘れなく結果を出していきたいと思えます。

卓球部

『新しく創設された部として、今後の目標』

私たち卓球部は、(新)妻高生の一年生七人と、西都商の先輩三人で日々の練習に励んでいます。一年生大会では、ダブルスがベスト8に入りました。この結果に満足せず、各大会の個人戦で一人でも多くベスト16に入ることを、団体戦でベスト4を目標に日々の練習を頑張りま

商業部

『新しく創設された部として、今後の目標』

商業部は、今年中に全商情報処理検定二級を取得することを目標に十七人で活動しています。来年度の目標は、全商ビジネス文書検定二級を取得することと、競技大会へ参加することです。新しく創設された部なので、良い実績をたくさん残せるように頑張ります。

文化部
一 意 奮 闘

合唱部

『今後の目標』

私たち合唱部は、一月に行われるアンサンブルコンテストに向けて日々の練習に励んでいます。この大会は、一、二年生のみで出場する初めての大会なので良い結果が残せるように頑張ります。応援よろしくお願ひします。

演劇部

『高文祭のふりかえり』

今年の高文祭では、思うような結果を残せず、とても悔しい思いをしました。三年生最後の大会で未だに悔しきは残っていますが、楽しく演じることができたのでよかったです。

今回のこの悔しさをバネに、来年度の大会に向けて、部員一丸となってまた頑張っていこうと思えます。

ユネスコ部

『今後の目標』

私たちユネスコ部はボランティア活動を中心としています。今後はボランティア活動を通じて、より積極的に地域と関わっていききたいと思えます。地域の皆さんに妻高校ユネスコ部を少しでも知ってもらい、地域とのつながりを広げていきたいです。

美術部

『高文祭のふりかえり』

美術部は、高校総合文化祭に全員油絵の作品を出品しました。風景画にとりくみ、F30号という、今まで経験したことのない大きさにとまどいながら制作しました。合評会でいた

いたアドバイスや、鑑賞してきた作品を参考に、また次の作品をがんばります。

百人一首部

『高文祭のふりかえり』

今年個人戦、団体戦共に悔しい結果になりましたが、部員全員最後まで諦めずに札を取り、切磋琢磨し、頑張りました。高校生活で最後の高文祭、悔いはありません。これからは、次の大会に向けて、日々の練習に更なる力を入れていきたいと思えます。

写真部

『高文祭のふりかえり』

今年の高文祭では、銅賞をとることができました。また今後の活動では、写真コンテストに写真を出すなど、これまでよりももっと写真部の活動を充実したものにしていきたいです。そして、カメラのスキルを上げて、来年の高文祭では、金賞や銀賞をとりたいたいです。

書道部

『高文祭のふりかえり』

高文祭に向けて一人一人、良い作品ができあがるように精一

杯練習しました。

高文祭当日は、他校の作品を見ることで、良い所をたくさん見つけることができました。学んだことをこれからの作品に取り入れて頑張っていきたいです。

放送部

『高文祭のふりかえり』

今年度は三年生二名が長野県で行われた全国高文祭に宮崎県代表として参加し、オーディオピクチャー部門で審査員特別賞を受賞しました。一年生五名は宮崎県高文祭では思うような結果を残せませんでした。先輩方を見習って、今後の大会で上位入賞を目指していきたいと思えます。今後も応援よろしくお願ひします。

吹奏楽部

『高文祭のふりかえり』

高文祭では、短い練習期間で、二曲取り組みました。チーム一丸となり、優秀賞を頂くことができました。私たちの今後の目標は、三月に予定している定期演奏会でいつもお世話になっている方や地域の方々に恩返しできよう演奏をするということです。

生応団 徒援

GANBARU

今回、生徒応援団の記事を書きたくて書かせてもらいました。
(自転車競技)
本校の部活にはない競技で頑張っている生徒。
(ボート部)
マイナースポーツだけど全国8位。
(野球部)
16年ぶりの記録。
などすごい生徒がいいます。どの生徒も頑張っていますので紹介していきたいと思っております。

自転車競技

普通科一年 中武 大地君
僕は、先日(新)妻高校を代表して自転車競技で九州総体に出演させて頂きました。

宮崎県総体では入賞し良い結果が出せていましたが、九州総体となると九州各県の選ばれた選手たちと戦うという事になるので、緊張や高校生となり初めての大きな大会出場という緊張があり、あまりベストを風くすことができませんでした。

しかし、このままではいけないと思いついて最終日のロード競技に全てを託しました。

ロード競技は大分のSP



A直入サーキット

ト場で行われまし。天候はあいにくの雨で路面はすべりやす。とても危険なレースになる事が予想されていきました。レースが始まり約20周目辺りに前輪に違和感を感じ、確認をするとまさかのパンク。僕は個人出場の前輪タイヤのスペアを持たず困っていると、沖縄県の高校の監督の方が前輪タイヤを貸してくださり、最後まで走り切ることができました。



インターハイ出場はできませんでしたが、沖縄の方のおかげで走り切ることができたので、この感謝を忘れずこれからも日々精進していきたいです。

16年ぶりの

サイクル安打

(野球部)

夏の甲子園宮崎大会で、3回戦宮崎工業との対戦で、福田光伸選手(3年)が県大会で16年ぶりとなるサイクル安打を達成しました。

「塁に出ることだけを考えていた」と思い切りのスイングが記録につながったようです。惜しくも1点差で試合は敗れましたが、努力を続けた記録ではないでしょうか。



※サイクル安打とは

野球、ソフトボールの試合における記録で、1試合で1人の打者が単打、二塁打、三塁打、本塁打のそれぞれを1本以上打った場合に成立する記録である。

マイナースポーツだけど

オリンピック競技

(ボート部)



一ツ瀬川流域金丸堰が練習場のボート部は、創部4年目。

世界大会でメダルの実績を持つ谷井先生が発足し、2年目で女子ダブルスカル(2人で漕ぐ)でインターハイ出場。昨年29年は準々決勝まで進出しました。



今年の高校総体では、男子初の総合優勝、インターハイに男子ダブルスカル(豊岐・金子)。

シングル

スカル(大島)

での出場を決めました。

東海インターハイでは、男子ダブルスカルは予選で敗れ、敗者復活戦に臨みましたが落選。シングルスカルは予選で敗れ敗者復活で1位、準々決勝1位、準決勝4位。1位との差が約2秒でした。



決勝に行けず、この悔しい気持ちを持って国体と受験にぶつかったことでした。

編集後記

今年度から、年2回の発行になりますPTA新聞です。充実した写真と文章で記事にしようと思っ張切ったところ、部員の皆さんからの写真の多さに圧倒され、今年度第一号の発行が大幅に遅れてしまいました。

おわび申し上げます。今年で2年目ですが、精一杯頑張っていきたいと思っております。

